

J R P S かごしま 1 5 周年記念

「アイフェスタ in かごしま」

【網膜の病気で失明した目に再び光を取り戻せる】

「チャンネルロドプシン」の移植治療研究の人での臨床試験が間もなく始められようとしています。

【ロービジョンケアで生活が変わる】

目の不自由さを改善するために開発された機器や道具を使い、五感の活用と専門の訓練、その先には趣味やスポーツの世界が限りなく広がります。

今回はこの2つの研究に取り組んでおられる先生にご講演いただきます。

会場ロビーでは視覚障害者の為に開発された機器や便利グッズを多数展示しております。

◆開催日時：平成29年5月14日（日） 10時～16時

◆開催場所：鹿児島市勤労者交流センター 多目的ホール
鹿児島中央駅前キャンセビル（イオン） 8階

◆内容

医療講演会（13時～15時）

講演1：「今こそ知ろう・視覚障害者スポーツとロービジョンケア」

国立身体障害者リハビリテーションセンター

第二診療部長 清水 朋美 先生

講演2：「チャンネルロドプシンを用いた視覚再生研究」

岩手大学理工学部教授 富田 浩史 先生

福祉機器展示会（10時～16時）

拡大読書機、活字読み上げ機、電磁調理機、音声炊飯器、音声時計
遮光メガネ、パソコン用ソフト他便利グッズ等。

◆参加対象者：網膜疾患をはじめとする視覚障害者患者・家族、医療関係者、
教育・施設関係者、その他。

◆参加費：無料。

◆主催：鹿児島県網膜色素変性症協会

◆後援：鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県眼科医会

NHK 鹿児島放送局、南日本新聞社

◆問合せ先：鹿児島県網膜色素変性症協会 中村善暁

電話：0993-56-0696 携帯：090-1468-8815

メール：yonaka@topaz.ocn